

宗野俊隆著『近隣政府とコミュニティ開発法人』が刊行されました。

経済学部出版助成の4冊めとなる、宗野俊隆著『近隣政府とコミュニティ開発法人』が、このたびナカニシヤ出版より刊行されました。

経済学部出版助成は、滋賀大学経済学会による助成制度で、2008年3月に発足しました。

近隣政府とコミュニティ開発法人

アメリカの住宅政策にみる自治の精神

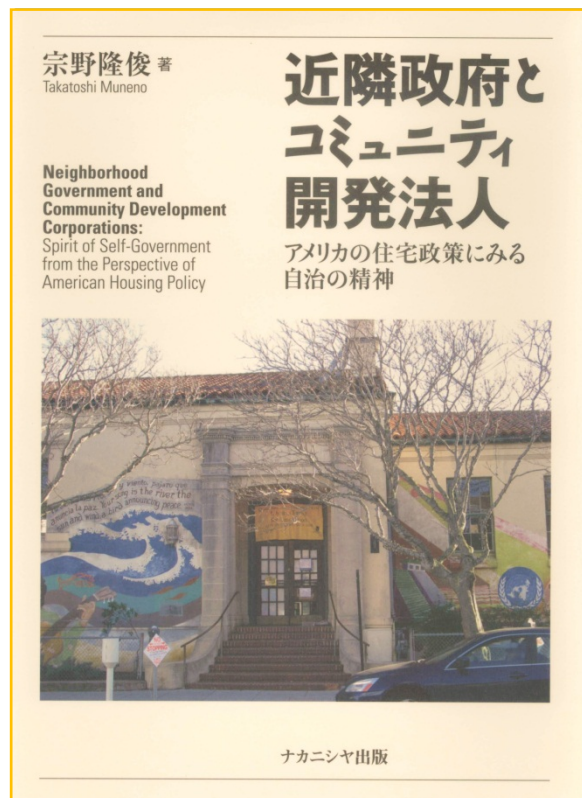
宗野俊隆 著

ナカニシヤ出版
2012年12月刊行

A5版 271頁

¥ 3,800 + 税

ISBN978-4-7795-0704-5



コミュニティの紐帯と自治はいかにして涵養されるか

アメリカの住宅政策のなかで大きな位置を占める「コミュニティ開発法人」の活動と、その背景にある「近隣政府」の思想のなかに、デモクラシーと自治の再生の契機を見出す。

[目次]

第1章 参加デモクラシーと「近隣の自治」

第2章 ミルトン・コトラーの近隣政府論

第3章 公共住宅政策の失敗

第4章 1960年代のコミュニティ開発

第5章 アフォーダブル住宅供給への財政的支援

第6章 コミュニティ開発法人による社会経済開発

第7章 サンフランシスコのコミュニティ開発法人